

エレベーターサインに関する 障害者団体との意見交換会について

■目的

新宿ターミナル協議会で検討中のエレベーターに関する案内サインについて、障害者の意見を「エレベーターサイン計画」に反映するため、障害者団体との現地検証・意見交換会を実施した。

■実施概要

都営大江戸線新宿西口駅において、障害者団体の方々と乗換経路上を移動しながら、試験的に掲出したエレベーターに関する案内サイン（案）について、文字の大きさ、掲出高さ、色彩等の見やすさを検証した後、意見交換を行った。

■開催日時及び参加団体

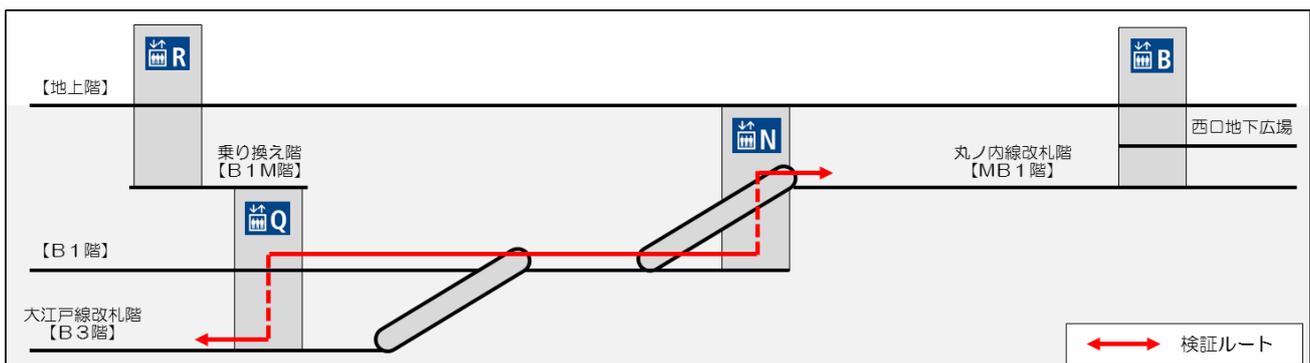
- 平成30年2月6日（火）10時30分から12時まで
 - 認定NPO法人DPI日本会議
車いす使用者 2名
 - 公益社団法人東京都聴覚障害者連盟
聴覚障害者 1名
- 平成30年2月7日（水）10時30分から12時まで
 - 障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会
車いす使用者 1名
 - 公益社団法人東京都盲人福祉協会
視覚障害者（弱視） 1名



■検証場所

都営大江戸線新宿西口駅及び丸の内線新宿駅の乗り換え経路

（都営大江戸線改札階⇔Qエレベーター経由⇔Nエレベーター経由⇔丸の内線改札階）



■障害者団体からの意見と対応方針（案）

事項		障害者団体からの意見	対応方針（案）
エレベーターサイン	表記全般	○EV（エレベーター）の通し記号にアルファベットを用いているが、これだけではどこに行けるのかイメージしにくい。（車いす使用者） ○個人的には、EVの通し記号はアルファベットが良いと思う。（聴覚障害者） ○乗り換え経路（次に乗るEVへの経路）の案内があった方が良い。（車いす使用者）	○現行サイン計画と同様、EVの通し記号はアルファベットとします。 ○EVの行き先や経路については、停止階案内や図解サイン、指示サインで分かりやすく表示します。
		○EVピクトに「エレベーター」という文字を併記した方が分かりやすいのではないか。（車いす使用者）	○EVのピクトグラムは、既往調査に基づき、文字の併記は機能上必要ないとされており、簡潔さや視認性を確保するため、併記なしで使用することとします。
		○EV付近に現在階を表示して分かりやすくしてほしい。（聴覚障害者）	○停止階案内において、現在階を強調して表示します。
	掲出高さ	○個人的に掲出高さはもう少し低いほうが見やすいが、一般的に車いす使用者が見やすい高さであると思う。（車いす使用者） ○EV内のサインは、満員だと見えなくなるため、高さの工夫が必要。（聴覚障害者） ○高さやサイズは概ね良いと思う。（車いす使用者） ○近づいて見ることができるので理解できる。（視覚障害者）	○御意見を踏まえ、掲出高さは、地面から中央まで1.25mとします。 ○EV内では、副操作盤のある側面に近づくことを前提とし、同じく掲出高さを1.25mとします。
		○吊り下げ型サインの表示が小さく、特にEVのアルファベットが見にくい。（車いす使用者） ○EVの位置がわかりにくい場合は、壁面等に指示サインを追加してほしい。（車いす使用者） ○EVサインが進行方向の死角にあり、気づかない可能性がある。柱など対面するところにも表示があった方が良い。（聴覚障害者） ○壁面にサインを掲出しようと思っても、広告などが多くてスペースが無かったり、目立たなかったりする。（聴覚障害者）	○吊り下げ型サインだけではEVの位置が分かりにくい箇所については、スペース等の状況に応じて、壁面等に指示サインの掲出を検討します。
	図解サイン	○階層別で色分けできないか。（車いす使用者、聴覚障害者）	○図解サインの平面図は階層に応じて色分けします。
		○別階層のEVが両方とも赤色になっているとわかりにくい。（車いす使用者）	○現在地にあるEVのみ赤色にします。
		○地下と地上のつながりの表現について、丸い点線だと歩いて行けるようなイメージを持つ。四角い点線等になると、イメージしやすくなるのではないか。（聴覚障害者）	○EVの上下のつながりの表現を工夫します。
	同定サイン	○EVの正面には、同定サインがあった方が良い。（車いす使用者）	○EV正面に同定サインを掲出することを基本とします。
	停止階案内	○EV内に設置するものについては、左右両方に設置したほうが良い。（車いす使用者）	○御意見を踏まえ、スペース等の状況に応じてEV内の左右両方への設置を検討します。
○EVに乗っている時間は限られているため、シンプルで見やすいものにしたほうが良い。（聴覚障害者） ○乗り継ぐEVが地上まで出られることを、わかるようにしたほうが良い。（車いす使用者） ○丸ノ内線も西口地下方面（JR線、京王線等）もMB1でひとくくりになっているが、実際は、西口地下方面に行くにはまたEVに乗る必要がある。乗り換えるEVを記載し、次に乗るEVを案内した方が良い。（車いす使用者）		○御意見を踏まえ、次に乗り継ぐEVを記載するなど、見やすいものとなるよう、表記を工夫します。	

事項	障害者団体からの意見	対応方針（案）
案内サイン全般	<ul style="list-style-type: none"> ○背景と文字のコントラストが重要。私にとっては黒地に白文字の方が見やすい。EV サインの青地に白文字であれば問題はない。（視覚障害者） ○黒地の方が見やすいとよく言われるが、黒ばかりになっても分かりにくくなるので、場所に合わせて見やすくなるよう検討してほしい。（車いす使用者） 	<ul style="list-style-type: none"> ○新宿ターミナルでは、サイン計画において、地下空間の照度に寄与するよう白地に黒文字とし、明度の差、文字の大きさ、太さ、字体等により、視認性を確保することとしており、これに基づき整備していきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ○改札口によって、ホームまでのEVがあるところとないところがある。改札に入る前に分かるようになっていて良い。（車いす使用者） 	<ul style="list-style-type: none"> ○現行サイン計画で対応しているため、これに基づき、整備を進めていきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ○サイン全般の話として、シンプルで目に入ってきやすいものが良い。（車いす使用者） ○文字はサインに近づかないと見えないが、壁や柱にサインがあれば、近づいて見ることができる。（視覚障害者） ○地下鉄の乗り換えでは、路線マークの色を頼りにしている。（視覚障害者） ○大手町駅でやっているように、出口を出た先がどのような風景なのか分かるように写真を表示できないか。（車いす使用者） 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後の案内サインの計画・整備に当たっての参考とします。
	<ul style="list-style-type: none"> ○このようなサインシステム（EVのアルファベット等）を周知することが重要。（車いす使用者） ○駅員もサインの整備内容に沿ってご案内できるようになって効力を発揮するものだと思う。（車いす使用者） 	<ul style="list-style-type: none"> ○案内サインの整備に併せてマップを配布し、周知していくとともに、人による案内の際にも活用していきます。
各管理者によるサイン	<ul style="list-style-type: none"> ○EVのピクトグラムに、アルファベットが付いていないもの（既存サイン）が同じ場所にあったので、統一した方が分かりやすくなる。（車いす使用者） ○既存の床面サインのEVの表示も統一した方がわかりやすい。（聴覚障害者） ○B3Fの床面のサインは、平らなところではなく、傾斜がある部分にあった方が見やすい。（聴覚障害者） ○個人的には、床面サインは、成田空港でも導入しており、ターミナルごとに色分けした線をたどって行けるのが非常にわかりやすい。（車いす使用者） ○個人的には、床面サインは見にくい。どちらかといえば壁面のサインの方が見やすい。（車いす使用者） 	<ul style="list-style-type: none"> ○各管理者が設置するサインについて、改善等に当たっての参考として情報共有します。
	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ○EV整備の際は、羽田のユニバーサルデザインを参考とし、マイクを通じて話すことができない聴覚障害者のための緊急ボタンの設置等、配慮をしてほしい。（聴覚障害者） ○車いす使用者は雨の日に濡れないように歩きたい。サブナードとメトロプロムナードの間にEVが設置されるとありがたい。（車いす使用者） ○西武新宿駅のEVは、ホテルや商業施設から乗ってくる人で満員で乗れないことがある。（車いす使用者） ○西口の車椅子使用者用トイレは、常時鍵がかかっており、連絡して解錠してもらう必要があり、不便。改善を検討してほしい。（車いす使用者） ○記載されていない民間のEVで便利なものもある。公共的に使用できるよう、民間に協力してもらってほしい。（車いす使用者）
マップ		<ul style="list-style-type: none"> ○マップは便利だと思う。（視覚障害者） ○マップは作って終わりではなく、広く普及させ、利用者の意見を聞きながら、継続的に更新していくことが必要。（車いす使用者） ○マップはプラスチック等のもう少し丈夫な素材で作成してくれるとありがたい。（車いす使用者）